注３ **大学番号：私０８８**

認可

［平成30年度設置］

計画の区分： 通信教育の開設

注１

創価大学　文学部　人間学科（通信教育課程）

注２

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人創価大学

平成３０年５月１日現在

作成担当者

通信教育部教務課

課長（カチョウ）　小澤（オザワ）　潤（ジュン）

電話番号　０４２－６９１－３４５１

（夜間）　０４２－６９１－３４５１

ＦＡＸ　０４２－６９１－９３０７

ｅ－mail　ozawa@soka.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。

例）　〇〇大学　△△学部　□□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学部名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・大学新設の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については，平成３０年３月２６日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

文学部

＜人間学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０
４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２９
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３０

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人　創価大学

（2）大　学　名

創価大学

（3）大学の位置

〒１９２－８５７７
東京都八王子市丹木町１丁目236番地

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	タシロ　ヤスノリ 田代　康則 〈平成16年４月〉		
学　　長	ババ　ヨシヒサ 馬場　善久 〈平成25年４月〉		
学 部 長	アサヤマ　リュウイチ 浅山　龍一 〈平成26年４月〉		
学科長等			

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
文学部 人間学科 学士（文学）	文学関係	年 4	人 750	年次 人 3年次 100	人 3,200	

（注）・　定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
Ａ　入学定員	―人 ―人 (―) [　―　]	―人	―人 ―人 (―) [　―　]	―人	―人 ―人 (―) [　―　]	―人	750人 750 (　100　) [　―　]	―人	0.74倍	
志願者数	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	600 (―) [―]	― (―) [―]		
受験者数	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	592 (―) [―]	― (―) [―]		
合格者数	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	592 (―) [―]	― (―) [―]		
Ｂ　入学者数	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	― (―) [―]	559 (―) [―]	― (―) [―]		
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	―		―		―		0.74			

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	559 [—] (—)	— [—] (—)	
２年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
３年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
４年次							— [—] (—)	— [—] (—)	
計	— [—] (—)		— [—] (—)		— [—] (—)		559 [—] (—)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
平成28年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
平成29年度	— 人	— 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
			平成29年度	— 人	— 人	
平成30年度	559 人	0 人	平成27年度	— 人	— 人	
			平成28年度	— 人	— 人	
			平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	559 人	0 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（〇人）」というように，その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \text{\#VALUE!}\ \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \text{\#VALUE!}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \text{\#VALUE!}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{559} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜文学部　人間学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
共通科目	大学科目	人間教育論	1通		2		4					8
		創価教育論	1通		2		1		1			7
		自立学習入門	1通	2			1					10
	言語科目（英語）	英語ⅠA	1通	2			1					2
		英語ⅠB	1通	2			1					8
		英語ⅡA	2通		2							2
		英語ⅡB	2通		2							5
	言語科目（第２外国語）	英会話Ⅰ	2通		2							6
		英会話Ⅱ	2通		2							6
		ドイツ語A	2通		2		1					1
		ドイツ語B	2通		2		1					1
		フランス語A	2通		2							2
		フランス語B	2通		2							2
		中国語Ⅰ	2通		2		1					2
		中国語Ⅱ	2通		2		1					2
		スペイン語A	2通		2		1					
		スペイン語B	2通		2		1					1
		ハングルⅠ	2通		2							3
		ハングルⅡ	2通		2							4
	健康・体育科目（その他）	体育講義B	1通		2							2
		体育講義C	1通		2							1
	人文・芸術・思想科目（人文分野科目）	文学A	1通		2							1
		文学B	1通		2			1				
		哲学	1通		4				1			1
		音楽	2通		4							2
		美術	2通		4							2
		倫理学	2通		4		1					1
		歴史	2通		4		1					2
	社会・文化・生活科目（社会分野科目）	法学概説	1通		2							1
		日本国憲法	1通		2							2
		経済学	1通		4							3
		経営学入門	1通		4							1
		心理学	1通		4							3
		社会学Ⅰ	2通		2							2
		社会学Ⅱ	2通		2			1				1
		政治学	2通		4							2
		教育学	2通		2							2

【平成３０年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
共通科目	大学科目	人間教育論	1通		2		4					8
		創価教育論	1通		2		1		1			6
		自立学習入門	1通	2			1					10
	言語科目（英語）	英語ⅠA	1通	2			1					2
		英語ⅠB	1通	2			1					6
		英語ⅡA	2通		2							2
		英語ⅡB	2通		2							5
	言語科目（第２外国語）	英会話Ⅰ	2通		2							6
		英会話Ⅱ	2通		2							6
		ドイツ語A	2通		2		1					1
		ドイツ語B	2通		2		1					1
		フランス語A	2通		2							2
		フランス語B	2通		2							2
		中国語Ⅰ	2通		2		1					2
		中国語Ⅱ	2通		2		1					2
		スペイン語A	2通		2		1					
		スペイン語B	2通		2		1					1
		ハングルⅠ	2通		2							3
		ハングルⅡ	2通		2							4
	健康・体育科目（その他）	体育講義B	1通		2							1
		体育講義C	1通		2							1
	人文・芸術・思想科目（人文分野科目）	文学A	1通		2							1
		文学B	1通		2			1				
		哲学	1通		4				1			1
		音楽	2通		4							2
		美術	2通		4							2
		倫理学	2通		4		1					1
		歴史	2通		4		1					2
	社会・文化・生活科目（社会分野科目）	法学概説	1通		2							1
		日本国憲法	1通		2							3
		経済学	1通		4							3
		経営学入門	1通		4							1
		心理学	1通		4							4
		社会学Ⅰ	2通		2							2
		社会学Ⅱ	2通		2			1				1
		政治学	2通		4							2
		教育学	2通		2							2

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
共通科目	自然・数理・情報科目（自然分野科目）	数学基礎	1通		4							2
		統計学入門	1通		4							6
		情報科学（情報と社会）	1通		2							1
		生命科学	1通		2							1
		コンピュータ・リテラシー	2通		2							4
		プログラミング	2通		2							4
		環境科学	2通		2							2
	平和・人権・世界科目（その他）	総合科目A	1通		2							1
		平和学入門	1通		2		1					
		共通総合演習	1通		2							5
		総合科目B	2通		2							1
		地域研究A	2通		2							1
		地域研究B	2通		2		1					
		地域研究C	2通		2							1
専門科目	イントロダクトリー科目	人間学	1通	2			3		1			
		異文化コミュニケーション入門	1通		2							1
		哲学・思想への招待	1通		2		1					1
		世界文学への招待	1通		2		6	1				1
		表現文化論入門	1通		2		2	1				1
		歴史学への招待	1通		2		1	1				1
		現代社会研究への招待	1通		2		3	1				
	ベーシック科目	社会福祉論	1通		2			1				
		日本語教育概論	1通		4							2
		仏教思想概論	1通		2							1
		西洋哲学史Ⅰ	1通		2							1
		哲学概論	1通		2				1			
		文学研究法入門Ⅰ	1通		2		2	1				1
		文学研究法入門Ⅱ	1通		2			1				1
		ロシア文学入門	1通		2			1				
		日本文学概論	1通		2		1					
		日本語学概論Ⅰ	1通		2		1					
		日本語学概論Ⅱ	1通		2		1					
		比較文化Ⅰ	1通		2		1					
		比較文化Ⅱ	1通		2		1					
		歴史学概論	1通		2							1
		比較文化史概論	1通		2		1					
		考古学概論	1通		2							1
		現代ロシア概論	1通		2		1					
		国際関係論	1通		2		1					
		社会調査の基礎	1通		2							1
		社会学概論	1通		2							1
		文化人類学	1通		2		1					
		日本語コミュニケーション論	2通		2		1					1
		対照言語学	2通		2							1
		日本語音声学	2通		2							1
		倫理学概論	2通		2		1					1
		日本思想史Ⅰ	2通		2							1
		イギリス古典文学史	2通		2		1					
		イギリス近代文学史	2通		2		1					
		アメリカ文学史	2通		2		1					
		演劇入門	2通		2		1					
		ロシアの歴史と文化	2通		2		1					
		東欧の歴史と文化	2通		2							1
		映画論	2通		2							1
		日本文学史	2通		2							1
		中国文学Ⅰ	2通		2							1
		中国文学Ⅱ	2通		2							1
		言語学概論	2通		4							2

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
共通科目	自然・数理・情報科目（自然分野科目）	数学基礎	1通		4							2
		統計学入門	1通		4							6
		情報科学（情報と社会）	1通		2							1
		生命科学	1通		2							1
		コンピュータ・リテラシー	2通		2							3
		プログラミング	2通		2							3
		環境科学	2通		2							2
	平和・人権・世界科目（その他）	総合科目A	1通		2							1
		平和学入門	1通		2		1					
		共通総合演習	1通		2							8
		総合科目B	2通		2							1
		地域研究A	2通		2							1
		地域研究B	2通		2		1					
		地域研究C	2通		2							1
専門科目	イントロダクトリー科目	人間学	1通	2			3		1			
		異文化コミュニケーション入門	1通		2							1
		哲学・思想への招待	1通		2		1					1
		世界文学への招待	1通		2		6	1				1
		表現文化論入門	1通		2		2	1				1
		歴史学への招待	1通		2		1	1				1
		現代社会研究への招待	1通		2		3	1				
	ベーシック科目	社会福祉論	1通		2			1				
		日本語教育概論	1通		4							2
		仏教思想概論	1通		2							1
		西洋哲学史Ⅰ	1通		2							1
		哲学概論	1通		2				1			
		文学研究法入門Ⅰ	1通		2		2	1				1
		文学研究法入門Ⅱ	1通		2			1				1
		ロシア文学入門	1通		2			1				
		日本文学概論	1通		2		1					
		日本語学概論Ⅰ	1通		2		1					
		日本語学概論Ⅱ	1通		2		1					
		比較文化Ⅰ	1通		2		1					
		比較文化Ⅱ	1通		2		1					
		歴史学概論	1通		2							1
		比較文化史概論	1通		2		1					
		考古学概論	1通		2							1
		現代ロシア概論	1通		2		1					
		国際関係論	1通		2		1					
		社会調査の基礎	1通		2							1
		社会学概論	1通		2							1
		文化人類学	1通		2		1					
		日本語コミュニケーション論	2通		2		1					1
		対照言語学	2通		2							1
		日本語音声学	2通		2							1
		倫理学概論	2通		2		1					1
		日本思想史Ⅰ	2通		2							1
		イギリス古典文学史	2通		2		1					
		イギリス近代文学史	2通		2		1					
		アメリカ文学史	2通		2		1					
		演劇入門	2通		2		1					
		ロシアの歴史と文化	2通		2		1					
		東欧の歴史と文化	2通		2							1
		映画論	2通		2							1
		日本文学史	2通		2							1
		中国文学Ⅰ	2通		2							1
		中国文学Ⅱ	2通		2							1
		言語学概論	2通		4							2

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	ベーシック科目	日本古代・中世史概説	2通		2		1					
		西洋史概説Ⅰ	2通		2							1
		西洋史概説Ⅱ	2通		2							1
		東洋史概説Ⅰ	2通		2			1				
		東洋史概説Ⅱ	2通		2			1				
		現代中国概論	2通		2		1					
		中央アジア論	2通		2		1					
		社会学史概説	2通		2			1				
		家族の社会学	2通		2							1
		地域と都市の社会学	2通		2							1
		ジャーナリズムの社会学	2通		2							1
		宗教社会学	2通		2							1
		児童福祉論	2通		2							1
	アドヴァンスト科目	社会言語学	2通		2		1					
		日本語文法Ⅰ	2通		2		1					
		日本語文法Ⅱ	2通		4		1					
		日本語教材研究Ⅰ	2通		2							3
		日本語教材研究Ⅱ	2通		2							3
		日本語教授法Ⅰ	2通		2							1
		日本語教授法Ⅱ	2通		2							1
		日本語の表現	2通		2							1
		西洋哲学史Ⅱ	2通		2							1
		論理学	2通		2							1
		科学哲学	2通		2							1
		宗教学	2通		2							1
		言語哲学	2通		2				1			
		東洋思想史	2通		2							1
		日本思想史Ⅱ	2通		2							1
		日本古典文学作家作品論	2通		2							1
		日本近代文学作家作品論	2通		2		1					
		漢文学特講Ⅰ	2通		2							1
		漢文学特講Ⅱ	2通		2							1
		日本語の語彙・表記	2通		2		1					
		日本近世・近現代史概説	2通		2		1					
		中国の政治	2通		2		1					
		中国の経済	2通		2		1					
		メディアと社会心理	2通		2			1				
		歴史の社会学	2通		2		1					
		ジェンダーの社会学	2通		2							1
		現代宗教の社会学	2通		2							1
		日本語教育学特講A	3通		2							1
		日本語教育学特講B	3通		2							1
		日本語教育学特講C	3通		2							1
		言語習得理論	3通		4		1					
		英米児童文学研究	3通		2		1					
		ロシア文学	3通		2			1				
		中東文化論Ⅰ	3通		2		1					
		中東文化論Ⅱ	3通		2		1					
		中央ユーラシア史	3通		2							1
		民俗学	3通		2							1
		西洋文化史	3通		2							1
		東洋文化史	3通		2							1
		古文書学	3通		2							1
		平和学	3通		2		1					
		人間の安全保障	3通		2		1					
		国際社会論	3通		2		1					
		卒業研究AⅠ	3通		1		1					
		日本語教授法演習	4通		2							3
		日本語教育実習	4通		2							2
		卒業研究AⅡ(異文化コミュニケーション日本語)	4通		3		1					
		卒業研究AⅡ(哲学・歴史学)	4通		3		1	1				1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	ベーシック科目	日本古代・中世史概説	2通		2		1					
		西洋史概説Ⅰ	2通		2							1
		西洋史概説Ⅱ	2通		2							1
		東洋史概説Ⅰ	2通		2			1				
		東洋史概説Ⅱ	2通		2			1				
		現代中国概論	2通		2		1					
		中央アジア論	2通		2		1					
		社会学史概説	2通		2			1				
		家族の社会学	2通		2							1
		地域と都市の社会学	2通		2							1
		ジャーナリズムの社会学	2通		2							1
		宗教社会学	2通		2							1
		児童福祉論	2通		2							1
	アドヴァンスト科目	社会言語学	2通		2		1					
		日本語文法Ⅰ	2通		2		1					
		日本語文法Ⅱ	2通		4		1					
		日本語教材研究Ⅰ	2通		2							3
		日本語教材研究Ⅱ	2通		2							3
		日本語教授法Ⅰ	2通		2							1
		日本語教授法Ⅱ	2通		2							1
		日本語の表現	2通		2							1
		西洋哲学史Ⅱ	2通		2							1
		論理学	2通		2							1
		科学哲学	2通		2							1
		宗教学	2通		2							1
		言語哲学	2通		2				1			
		東洋思想史	2通		2							1
		日本思想史Ⅱ	2通		2							1
		日本古典文学作家作品論	2通		2							1
		日本近代文学作家作品論	2通		2		1					
		漢文学特講Ⅰ	2通		2							1
		漢文学特講Ⅱ	2通		2							1
		日本語の語彙・表記	2通		2		1					
		日本近世・近現代史概説	2通		2		1					
		中国の政治	2通		2		1					
		中国の経済	2通		2		1					
		メディアと社会心理	2通		2			1				
		歴史の社会学	2通		2		1					
		ジェンダーの社会学	2通		2							1
		現代宗教の社会学	2通		2							1
		日本語教育学特講A	3通		2							1
		日本語教育学特講B	3通		2							1
		日本語教育学特講C	3通		2							1
		言語習得理論	3通		4		1					
		英米児童文学研究	3通		2		1					
		ロシア文学	3通		2			1				
		中東文化論Ⅰ	3通		2		1					
		中東文化論Ⅱ	3通		2		1					
		中央ユーラシア史	3通		2							1
		民俗学	3通		2							1
		西洋文化史	3通		2							1
		東洋文化史	3通		2							1
		古文書学	3通		2							1
		平和学	3通		2		1					
		人間の安全保障	3通		2		1					
		国際社会論	3通		2		1					
		卒業研究AⅠ	3通		1		1					
		日本語教授法演習	4通		2							3
		日本語教育実習	4通		2							2
		卒業研究AⅡ(異文化コミュニケーション日本語)	4通		3		1					
		卒業研究AⅡ(哲学・歴史学)	4通		3		1	1				1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	アドヴァンスト科目	卒業研究AⅡ（表現文化）	4通		3		6	1				
		卒業研究AⅡ（社会学）	4通		3		1					
		卒業研究B【異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ日本語】	4通		4		1					
		卒業研究B（哲学・歴史学）	4通		4		1					1
		卒業研究B（表現文化）	4通		4		6	1				
		卒業研究B（社会学）	4通		4		1	1				1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	アドヴァンスト科目	卒業研究AⅡ（表現文化）	4通		3		6	1				
		卒業研究AⅡ（社会学）	4通		3		1					
		卒業研究B【異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ日本語】	4通		4		1					
		卒業研究B（哲学・歴史学）	4通		4		1					1
		卒業研究B（表現文化）	4通		4		6	1				
		卒業研究B（社会学）	4通		4		1	1				1

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成３０年度】

・「創価教育論」を都合により兼担教員の配置数を「７」から「６」に変更。
・「英語ＩＢ」を都合により兼担教員の配置数を「８」から「６」に変更。
・「体育講義Ｂ」を都合により兼担教員の配置数を「２」から「１」に変更。
・授業内容の充実を図る理由により、「日本国憲法」の兼担・兼任教員の配置数を「２」から「３」に変更。
・授業内容の充実を図る理由により、「心理学」の兼担・兼任教員の配置数を「３」から「４」に変更。
・「コンピュータリテラシー」を都合により兼担教員の配置数を「４」から「３」に変更。
・「プログラミング」を都合により兼担教員の配置数を「４」から「３」に変更。
・授業内容の充実を図る理由により、「共通総合演習」の兼担・兼任教員の配置数を「５」から「８」に変更。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２）授業科目数

設置時の計画 必修	設置時の計画 選択	設置時の計画 自由	設置時の計画 計（A）	変更状況 必修	変更状況 選択	変更状況 自由	変更状況 計	備考
4 科目	158 科目	0 科目	162 科目	4 科目 [0]	158 科目 [0]	0 科目 [0]	162 科目 [0]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{162} = 0\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	263,071.08 ㎡ ~~262,997.08 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	263,071.08 ㎡ ~~262,997.08 ㎡~~	万葉国際寮隣地の赤道購入に伴う修正（30）
	運動場用地	108,423.08 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	108,423.08 ㎡	
	小計	371,494.16 ㎡ ~~371,420.16 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	371,494.16 ㎡ ~~371,420.16 ㎡~~	
	その他	371,326.19 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	371,326.19 ㎡	
	合計	742,820.35 ㎡ ~~742,746.35 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	742,820.35 ㎡ ~~742,746.35 ㎡~~	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		165,977.78㎡ (165,977.78㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	165,977.78㎡ (165,977.78㎡)	

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	60室	5室	0室	5室 （補助職員 0人）	0室 （補助職員 0人）	

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	文学部　人間学科	29 室	

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 0点	標本 0点	備考
	通信教育部 文学部　人間学科	349,579〔93,109〕 (349,579〔93,109〕)	867〔372〕 (867〔372〕)	9,706〔9,639〕 (9,706〔9,639〕)	1,918 (1,918)	0 (0)	0 (0)	大学全体での共用分 図書： 940,997冊 (940,997冊) 雑誌： 6,134種 (6,134種) 機械・器具： 2,252点 (2,252点)
	計	349,579〔93,109〕 (349,579〔93,109〕)	867〔372〕 (867〔372〕)	9,706〔9,639〕 (9,706〔9,639〕)	1,918 (1,918)	0 (0)	0 (0)	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	8,763.80 ㎡	1,200 席	1,290,079 冊	大学全体

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	13,585.06 ㎡	陸上競技場、野球場、ラグビー場	大学全体

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員１人当り研究費等	0千円	0千円	図書購入費	0千円	0千円	0千円
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	0千円	0千円	0千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	116千円	89千円	89千円	89千円	― 千円	― 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	寄付金、資産運用収入

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成３０年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	創価大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部									
経済学科	4	190	3年次 18	796	学士 （経済学）	1.06	昭和46年度	東京都八王子市丹木町１丁目236番地	
法学部									
法律学科	4	240	3年次 8	976	学士 （法学）	1.04	昭和46年度	同上	
文学部									
人間学科	4	350	3年次 40	1480	学士 （文学）	1.04	昭和46年度	同上	
経営学部									
経営学科	4	190	3年次 26	812	学士 （経営学）	1.08	昭和51年度	同上	
教育学部									
教育学科	4	80	若干名	320	学士 （教育学）	1.05	昭和51年度	同上	
児童教育学科	4	100	若干名	400	学士 （教育学）	1.05	昭和51年度	同上	
理工学部									
情報システム工学科	4	80	若干名	320	学士 （工学）	1.03	平成３年度	同上	
共生創造理工学科	4	100	若干名	400	学士 （理工学）	1.09	平成27年度	同上	
生命情報工学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成３年度	同上	平成27年学生募集停止
環境共生工学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成27年学生募集停止
看護学部									
看護学科	4	80	－	320	学士 （看護学）	1.05	平成25年度	同上	
国際教養学部									
国際教養学科	4	90	－	360	学士 （国際教養学）	1.11	平成26年度	同上	
［通信教育部］									
経済学部									
経済学科	4	1,000	3年次 100	4,200	学士 （経済学）	0.06	昭和51年度	同上	
法学部									
法律学科	4	1,000	3年次 100	4,200	学士 （法学）	0.05	昭和51年度	同上	
教育学部									
教育学科	4	300	－	1,200	学士 （教育学）	0.43	昭和57年度	同上	
児童教育学科	4	350	－	1,400	学士 （教育学）	0.23	昭和57年度	同上	

文学部									
人間学科	4	750	3年次 100	3,200	学士 （文学）	0.74	平成30年度	同上	
［大学院］〈博士前期課程〉									
経済学研究科									
経済学専攻	2	15	－	30	修士 （経済学）	0.49	昭和50年度	同上	
法学研究科									
法律学専攻	2	15	－	30	修士 （法学）	0.43	昭和50年度	同上	
文学研究科									
英文学専攻	2	10	－	20	修士 （英文学）	0.10	昭和50年度	同上	
社会学専攻	2	10	－	20	修士 （社会学）	0.30	昭和50年度	同上	
教育学専攻	2	15	－	30	修士 （教育学）	0.63	昭和61年度	同上	
人文学専攻	2	8	－	16	修士 （人文学）	0.31	平成４年度	同上	
工学研究科									
情報ｼｽﾃﾑ工学専攻	2	30	－	60	修士 （工学）	0.89	平成７年度	同上	
生命情報工学専攻	2	20	－	40	修士 （工学）	0.60	平成７年度	同上	
環境共生工学専攻	2	25	－	50	修士 （工学）	0.88	平成19年度	同上	
[大学院]<修士課程>									
文学研究科									
国際言語教育専攻	2	15	－	30	修士 （教育学）	1.06	平成21年度	同上	
国際平和学研究科									
国際平和学専攻	2	16	－	32	修士 （国際平和学）	0.81	平成30年度		
［大学院］〈博士後期課程〉									
経済学研究科									
経済学専攻	3	5	－	15	博士 （経済学）	0.26	昭和52年度	同上	
法学研究科									
法律学専攻	3	3	－	9	博士 （法学）	0.00	昭和52年度	同上	
文学研究科									
英文学専攻	3	5	－	15	博士 （英文学）	0.20	昭和52年度	同上	
社会学専攻	3	5	－	15	博士 （社会学）	0.20	昭和52年度	同上	
教育学専攻	3	2	－	6	博士 （教育学）	0.50	平成元年度	同上	
人文学専攻	3	4	－	12	博士 （人文学）	0.25	平成６年度	同上	
工学研究科									
情報ｼｽﾃﾑ工学専攻	3	4	－	12	博士 （工学）	0.41	平成９年度	同上	

生命情報工学専攻	3	4	－	12	博士（工学）	0.41	平成９年度	同上	
環境共生工学専攻	3	3	－	9	博士（工学）	1.44	平成19年度	同上	
［大学院］〈専門職課程〉									
法務研究科									
法務専攻	3	28	－	84	法務博士（専門職）	0.75	平成16年度	同上	
教職研究科									
教職専攻	2	25	－	50	教職修士（専門職）	0.70	平成20年度	同上	

大学の名称	創価女子短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際ビジネス学科	2	250		500	短期大学士（国際ビジネス）	1.15	昭和60年	東京都八王子市丹木町１丁目236番地	平成30年学生募集停止
英語コミュニケーション学科	2	－		－	短期大学士（英語コミュニケーション）	－	昭和60年	同上	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

５　教員組織の状況

＜文学部　人間学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	ｱｻﾔﾏ　ﾘｭｳｲﾁ 浅山　龍一 （64） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 英語ＩＡ 英語ＩＢ 世界文学への招待※ アメリカ文学史 英米児童文学研究 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ｻｻｷ　ｾｲｼﾞ 佐々木　精治 （64） 〈平成30年４月〉	文学研究法入門Ⅰ※ ロシアの歴史と文化
専	教授	ｲｼﾊﾗ　ﾀﾀﾞﾖｼ 石原　忠佳 （64） 〈平成30年４月〉	スペイン語Ａ スペイン語Ｂ 中東文化論Ⅰ 中東文化論Ⅱ
専	教授	ﾀﾅｶ　ﾘｮｳﾍｲ 田中　亮平 （63） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ ドイツ語Ａ ドイツ語Ｂ 世界文学への招待※ 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ﾌﾞ　ﾎｳﾄｳ 武　澎東 （63） 〈平成30年４月〉	現代社会研究への招待※ 中国の政治 中国の経済 現代中国概論
専	教授	ｷﾉｼﾀ　ｶｵﾙ 木下　薫 （63） 〈平成30年４月〉	卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※ 世界文学への招待 ※
専	教授	ﾀｶﾊｼ　ﾂﾖｼ 高橋　強 （63） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 自立学習入門※ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 地域研究Ｂ 世界文学への招待※
専	教授	ｽｴﾀｹ　ﾖｼﾔ 季武　嘉也 （62） 〈平成30年４月〉	日本近世・近現代史概説 卒業研究Ｂ（哲学・歴史学）
専	教授	ﾓﾘﾔ　ﾐﾁﾖ 守屋　三千代 （62） 〈平成30年４月〉	卒業研究ＡⅡ（異文化コミュニケーション日本語） 卒業研究Ｂ（異文化コミュニケーション日本語）

【平成３０年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	ｱｻﾔﾏ　ﾘｭｳｲﾁ 浅山　龍一 （65） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 英語ＩＡ 英語ＩＢ 世界文学への招待※ アメリカ文学史 英米児童文学研究 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ｻｻｷ　ｾｲｼﾞ 佐々木　精治 （65） 〈平成30年４月〉	文学研究法入門Ⅰ※ ロシアの歴史と文化
専	教授	ｲｼﾊﾗ　ﾀﾀﾞﾖｼ 石原　忠佳 （65） 〈平成30年４月〉	スペイン語Ａ スペイン語Ｂ 中東文化論Ⅰ 中東文化論Ⅱ
専	教授	ﾀﾅｶ　ﾘｮｳﾍｲ 田中　亮平 （64） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ ドイツ語Ａ ドイツ語Ｂ 世界文学への招待※ 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ﾌﾞ　ﾎｳﾄｳ 武　澎東 （64） 〈平成30年４月〉	現代社会研究への招待※ 中国の政治 中国の経済 現代中国概論
専	教授	ｷﾉｼﾀ　ｶｵﾙ 木下　薫 （64） 〈平成30年４月〉	卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※ 世界文学への招待 ※
専	教授	ﾀｶﾊｼ　ﾂﾖｼ 高橋　強 （64） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 自立学習入門※ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 地域研究Ｂ 世界文学への招待※
専	教授	ｽｴﾀｹ　ﾖｼﾔ 季武　嘉也 （63） 〈平成30年４月〉	日本近世・近現代史概説 卒業研究Ｂ（哲学・歴史学）
専	教授	ﾓﾘﾔ　ﾐﾁﾖ 守屋　三千代 （63） 〈平成30年４月〉	卒業研究ＡⅡ（異文化コミュニケーション日本語） 卒業研究Ｂ（異文化コミュニケーション日本語）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	ﾀｶﾊｼ　ﾀﾀﾞｼ 高橋　正 （61） 〈平成30年４月〉	比較文化Ⅰ 比較文化Ⅱ
専	教授	ｵｵﾉ　ｸﾐ 大野　久美 （60） 〈平成30年４月〉	表現文化論入門※ 演劇入門 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ｻｶｲ　ｺｳｲﾁ 坂井　孝一 （59） 〈平成30年４月〉	歴史※ 歴史学への招待※ 日本古代・中世史概説 比較文化史概論
専	教授	ｽｽﾞｷ　ｸﾆﾋｺ 鈴木　邦彦 （59） 〈平成30年４月〉	世界文学への招待※ イギリス古典文学史 イギリス近代文学史 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ｺｻﾞｷ　ｱｷﾖｼ 小崎　晃義 （58） 〈平成30年４月〉	現代社会研究への招待※ 現代ロシア概論 中央アジア論
専	教授	ｶﾈｺ　ﾋﾛｼ 金子　弘 （57） 〈平成30年４月〉	日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語の語彙・表記
専	教授	ﾔﾏｵｶ　ﾏｻｷ 山岡　政紀 （54） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 人間学※ 日本語コミュニケーション論 日本語文法Ⅱ
専	教授	ﾔﾏﾅｶ　ﾏｻｷ 山中　正樹 （54） 〈平成30年４月〉	世界文学への招待※ 表現文化論入門※ 文学研究法入門Ⅰ※ 日本文学概論 日本近代文学作家作品論 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ﾀﾏｲ　ﾋﾃﾞｷ 玉井　秀樹 （54） 〈平成30年４月〉	平和学入門 現代社会研究への招待※ 国際関係論 平和学 人間の安全保障 国際社会論 卒業研究Ｂ（社会学）
専	教授	ｺﾊﾞﾔｼ　ｶｽﾞｵ 小林　和夫 （50） 〈平成30年４月〉	歴史の社会学 卒業研究ＡⅡ（社会学）
専	教授	ｵｵﾂｶ　ﾉｿﾞﾐ 大塚　望 （45） 〈平成30年４月〉	社会言語学 日本語文法Ⅰ 言語習得理論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	ﾀｶﾊｼ　ﾀﾀﾞｼ 高橋　正 （62） 〈平成30年４月〉	比較文化Ⅰ 比較文化Ⅱ
専	教授	ｵｵﾉ　ｸﾐ 大野　久美 （61） 〈平成30年４月〉	表現文化論入門※ 演劇入門 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ｻｶｲ　ｺｳｲﾁ 坂井　孝一 （60） 〈平成30年４月〉	歴史※ 歴史学への招待※ 日本古代・中世史概説 比較文化史概論
専	教授	ｽｽﾞｷ　ｸﾆﾋｺ 鈴木　邦彦 （60） 〈平成30年４月〉	世界文学への招待※ イギリス古典文学史 イギリス近代文学史 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ｺｻﾞｷ　ｱｷﾖｼ 小崎　晃義 （59） 〈平成30年４月〉	現代社会研究への招待※ 現代ロシア概論 中央アジア論
専	教授	ｶﾈｺ　ﾋﾛｼ 金子　弘 （58） 〈平成30年４月〉	日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語の語彙・表記
専	教授	ﾔﾏｵｶ　ﾏｻｷ 山岡　政紀 （55） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 人間学※ 日本語コミュニケーション論 日本語文法Ⅱ
専	教授	ﾔﾏﾅｶ　ﾏｻｷ 山中　正樹 （55） 〈平成30年４月〉	世界文学への招待※ 表現文化論入門※ 文学研究法入門Ⅰ※ 日本文学概論 日本近代文学作家作品論 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	教授	ﾀﾏｲ　ﾋﾃﾞｷ 玉井　秀樹 （55） 〈平成30年４月〉	平和学入門 現代社会研究への招待※ 国際関係論 平和学 人間の安全保障 国際社会論 卒業研究Ｂ（社会学）
専	教授	ｺﾊﾞﾔｼ　ｶｽﾞｵ 小林　和夫 （51） 〈平成30年４月〉	歴史の社会学 卒業研究ＡⅡ（社会学）
専	教授	ｵｵﾂｶ　ﾉｿﾞﾐ 大塚　望 （46） 〈平成30年４月〉	社会言語学 日本語文法Ⅰ 言語習得理論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	ｲﾄｳ　ﾀｶｵ 伊藤　貴雄 （43） 〈平成30年４月〉	創価教育論※ 倫理学 人間学※ 哲学・思想への招待※ 倫理学概論 卒業研究ＡⅡ（哲学・歴史学）※
専	教授	ｲﾉｳｴ　ﾀﾞｲｽｹ 井上　大介 （45） 〈平成30年４月〉	人間学※ 文化人類学 卒業研究ＡⅠ
専	准教授	ｼﾌﾞﾔ　ｱｷｺ 渋谷　明子 （55） 〈平成30年４月〉	メディアと社会心理
専	准教授	ｻｶﾞｴ　ﾐﾂﾉﾘ 寒河江　光徳 （48） 〈平成30年４月〉	文学Ｂ 世界文学への招待※ 表現文化論入門※ 文学研究法入門Ⅰ※ 文学研究法入門Ⅱ※ ロシア文学入門 ロシア文学 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	准教授	ﾑﾗｶﾐ　ﾉﾌﾞｱｷ 村上　信明 （41） 〈平成30年４月〉	歴史学への招待※ 東洋史概説Ⅰ 東洋史概説Ⅱ 卒業研究ＡⅡ（哲学・歴史学）※
専	准教授	ﾆｼｶﾜ（ｶﾄｳ）ﾊﾝﾅ 西川（加藤）ハンナ （49） 〈平成30年４月〉	社会福祉論
専	准教授	ｼﾐｽﾞ　ﾂﾖｼ 清水　強志 （45） 〈平成30年４月〉	社会学Ⅱ 現代社会研究への招待※ 社会学史概説 卒業研究Ｂ（社会学）
専	講師	ﾁｮｳﾅﾊﾞﾔｼ　ﾘｮｳ 蝶名林　亮 （35） 〈平成30年４月〉	創価教育論※ 哲学 人間学※ 哲学概論 言語哲学
学長兼担	教授	ﾊﾞﾊﾞ　ﾖｼﾋｻ 馬場　善久 （64） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 統計学入門※
兼担	教授	ﾊﾅﾐ　ﾂﾈﾕｷ 花見　常幸 （64） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 共通総合演習
兼担	教授	ｶﾝﾀﾞﾁ　ｺｳｲﾁ 神立　孝一 （61） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 創価教育論※
兼担	教授	ｽｽﾞｷ　ﾏｻｼ 鈴木　将史 （57） 〈平成30年４月〉	人間教育論※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専	教授	ｲﾄｳ　ﾀｶｵ 伊藤　貴雄 （44） 〈平成30年４月〉	倫理学 人間学※ 哲学・思想への招待※ 倫理学概論 卒業研究ＡⅡ（哲学・歴史学）※
専	教授	ｲﾉｳｴ　ﾀﾞｲｽｹ 井上　大介 （46） 〈平成30年４月〉	人間学※ 文化人類学 卒業研究ＡⅠ
専	准教授	ｼﾌﾞﾔ　ｱｷｺ 渋谷　明子 （56） 〈平成30年４月〉	メディアと社会心理
専	准教授	ｻｶﾞｴ　ﾐﾂﾉﾘ 寒河江　光徳 （49） 〈平成30年４月〉	文学Ｂ 世界文学への招待※ 表現文化論入門※ 文学研究法入門Ⅰ※ 文学研究法入門Ⅱ※ ロシア文学入門 ロシア文学 卒業研究ＡⅡ（表現文化）※ 卒業研究Ｂ（表現文化）※
専	准教授	ﾑﾗｶﾐ　ﾉﾌﾞｱｷ 村上　信明 （42） 〈平成30年４月〉	歴史学への招待※ 東洋史概説Ⅰ 東洋史概説Ⅱ 卒業研究ＡⅡ（哲学・歴史学）※
専	准教授	ﾆｼｶﾜ（ｶﾄｳ）ﾊﾝﾅ 西川（加藤）ハンナ （50） 〈平成30年４月〉	社会福祉論
専	准教授	ｼﾐｽﾞ　ﾂﾖｼ 清水　強志 （46） 〈平成30年４月〉	社会学Ⅱ 現代社会研究への招待※ 社会学史概説 卒業研究Ｂ（社会学）
専	講師	ﾁｮｳﾅﾊﾞﾔｼ　ﾘｮｳ 蝶名林　亮 （36） 〈平成30年４月〉	哲学 人間学※ 哲学概論 言語哲学
学長兼担	教授	ﾊﾞﾊﾞ　ﾖｼﾋｻ 馬場　善久 （65） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 統計学入門※
兼担	教授	ﾊﾅﾐ　ﾂﾈﾕｷ 花見　常幸 （65） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 共通総合演習
兼担	教授	ｶﾝﾀﾞﾁ　ｺｳｲﾁ 神立　孝一 （62） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 創価教育論※
兼担	教授	ｽｽﾞｷ　ﾏｻｼ 鈴木　将史 （58） 〈平成30年４月〉	人間教育論※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	ｶﾝｻﾞｶ　ｼﾞｭﾝｲﾁ 勘坂　純市 （53） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼担	教授	ﾅｶﾔﾏ　ﾏｻｼ 中山　雅司 （57） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼担	教授	ﾃﾗﾆｼ　ﾋﾛﾄﾓ 寺西　宏友 （61） 〈平成30年４月〉	人間教育論※
兼担	教授	ｴｸﾞﾁ　ﾐﾂﾙ 江口　満 （57） 〈平成30年４月〉	人間教育論※
兼担	教授	ｻｶﾓﾄ　ﾐｷｵ 坂本　幹雄 （60） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 経済学※ 数学基礎※ 共通総合演習
兼担	教授	ﾘｭｳ　ｹｲｾｲ 劉　継生 （52） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ コンピュータ・リテラシー プログラミング 情報科学（情報と社会）
兼担	教授	ﾏﾂｼﾏ　ﾘｭｳﾀﾛｳ 松島　龍太郎 （65） 〈平成31年４月〉	英語ⅡＡ 英語ⅡＢ
兼担	教授	ｽｽﾞｲ　ﾉﾌﾞﾕｷ 鈴井　宣行 （67） 〈平成31年４月〉	フランス語Ａ フランス語Ｂ
兼担	教授	ﾕﾝ　ｽｲﾙ 尹　秀一 （60） 〈平成31年４月〉	ハングルⅠ ハングルⅡ
兼担	教授	ｸﾎﾞﾀ　ﾋﾃﾞｱｷ 久保田　秀明 （56） 〈平成30年４月〉	体育講義Ｂ
兼担	教授	ｽｽﾞｷ　ﾏｻﾄｼ 鈴木　正敏 （67） 〈平成30年４月〉	体育講義Ｃ
兼担	教授	ｼﾐｽﾞ　ﾖｼﾛｳ 清水　由朗 （56） 〈平成31年４月〉	美術
兼担	教授	ｲｹﾀﾞ　ﾋﾃﾞﾋｺ 池田　秀彦 （62） 〈平成30年４月〉	法学概説
兼担	教授	ﾌｼﾞﾀ　ﾋｻﾉﾘ 藤田　尚則 （64） 〈平成30年４月〉	日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	ｶﾝｻﾞｶ　ｼﾞｭﾝｲﾁ 勘坂　純市 （54） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼担	教授	ﾅｶﾔﾏ　ﾏｻｼ 中山　雅司 （58） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼担	教授	ﾃﾗﾆｼ　ﾋﾛﾄﾓ 寺西　宏友 （62） 〈平成30年４月〉	人間教育論※
兼担	教授	ｴｸﾞﾁ　ﾐﾂﾙ 江口　満 （58） 〈平成30年４月〉	人間教育論※
兼担	教授	ｻｶﾓﾄ　ﾐｷｵ 坂本　幹雄 （61） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 経済学※ 数学基礎※ 共通総合演習
兼担	教授	ﾘｭｳ　ｹｲｾｲ 劉　継生 （53） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ コンピュータ・リテラシー プログラミング 情報科学（情報と社会）
兼担	教授	ﾏﾂｼﾏ　ﾘｭｳﾀﾛｳ 松島　龍太郎 （66） 〈平成31年４月〉	英語ⅡＡ 英語ⅡＢ
兼担	教授	ｽｽﾞｲ　ﾉﾌﾞﾕｷ 鈴井　宣行 （68） 〈平成31年４月〉	フランス語Ａ フランス語Ｂ
兼担	教授	ﾕﾝ　ｽｲﾙ 尹　秀一 （61） 〈平成31年４月〉	ハングルⅠ ハングルⅡ
兼担	教授	ｸﾎﾞﾀ　ﾋﾃﾞｱｷ 久保田　秀明 （57） 〈平成30年４月〉	体育講義Ｂ
兼担	教授	ｽｽﾞｷ　ﾏｻﾄｼ 鈴木　正敏 （68） 〈平成30年４月〉	体育講義Ｃ
兼担	教授	ｼﾐｽﾞ　ﾖｼﾛｳ 清水　由朗 （57） 〈平成31年４月〉	美術
兼担	教授	ｲｹﾀﾞ　ﾋﾃﾞﾋｺ 池田　秀彦 （63） 〈平成30年４月〉	法学概説
兼担	教授	ﾌｼﾞﾀ　ﾋｻﾉﾘ 藤田　尚則 （65） 〈平成30年４月〉	日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	ｲﾇﾂﾞｶ　ﾏｻﾄﾓ 犬塚　正智 （59） 〈平成30年４月〉	経営学入門
兼担	教授	ﾏｶﾞﾘ　ﾊﾙｵ 鈎　治雄 （65） 〈平成30年４月〉	心理学※ 教育学
兼担	教授	ｱｻｲ　ﾏﾅﾌﾞ 浅井　学 （45） 〈平成30年４月〉	統計学入門※
兼担	教授	ｽｷﾞﾓﾄ　ｲﾁﾛｳ 杉本　一郎 （50） 〈平成30年４月〉	統計学入門※
兼担	教授	ﾔﾏﾓﾄ　ｼｭｳｲﾁ 山本　修一 （63） 〈平成31年４月〉	環境科学
兼担	教授	ｱﾏｶﾞｲ　ﾋｻｼ 天谷　永 （59） 〈平成30年４月〉	統計学入門※
兼担	教授	ｳｼﾀﾞ　ｼﾝｲﾁ 牛田　伸一 （43） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼担	教授	ｱﾘｻﾄ　ﾉﾘﾐﾂ 有里　典三 （62） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 共通総合演習 卒業研究Ｂ（社会学） 社会調査の基礎 社会学概論 地域と都市の社会学
兼担	教授	ﾔﾏﾓﾄ　ﾀﾀﾞﾕｷ 山本　忠行 （61） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 共通総合演習 日本語教育概論※ 言語学概論※ 日本語教育学特講Ａ 日本語教育学特講Ｃ
兼担	准教授	ﾋﾀﾞｶ　ﾖｼﾀｶ 日高　吉隆 （51） 〈平成31年４月〉	日本語教材研究Ⅰ※ 日本語教材研究Ⅱ※ 日本語教授法演習※ 日本語教育実習
兼担	准教授	ﾄﾐｵｶ　ﾋﾛｺ 富岡　比呂子 （43） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼担	准教授	ﾄﾞｳﾏｴ　ﾕﾀｶ 堂前　豊 （56） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 経済学※ 数学基礎※
兼担	准教授	ﾔﾏｻﾞｷ　ﾏｻﾙ 山崎　勝 （55） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 地域研究Ａ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	ｲﾇﾂﾞｶ　ﾏｻﾄﾓ 犬塚　正智 （60） 〈平成30年４月〉	経営学入門
兼担	教授	ﾏｶﾞﾘ　ﾊﾙｵ 鈎　治雄 （66） 〈平成30年４月〉	心理学※ 教育学
兼担	教授	ｱｻｲ　ﾏﾅﾌﾞ 浅井　学 （46） 〈平成30年４月〉	統計学入門※
兼担	教授	ｽｷﾞﾓﾄ　ｲﾁﾛｳ 杉本　一郎 （51） 〈平成30年４月〉	統計学入門※
兼担	教授	ﾔﾏﾓﾄ　ｼｭｳｲﾁ 山本　修一 （64） 〈平成31年４月〉	環境科学
兼担	教授	ｱﾏｶﾞｲ　ﾋｻｼ 天谷　永 （60） 〈平成30年４月〉	統計学入門※
兼担	教授	ｱﾘｻﾄ　ﾉﾘﾐﾂ 有里　典三 （63） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 共通総合演習 卒業研究Ｂ（社会学） 社会調査の基礎 社会学概論 地域と都市の社会学
兼担	教授	ﾔﾏﾓﾄ　ﾀﾀﾞﾕｷ 山本　忠行 （62） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 日本語教育概論※ 言語学概論※ 日本語教育学特講Ａ 日本語教育学特講Ｃ
兼担	准教授	ﾋﾀﾞｶ　ﾖｼﾀｶ 日高　吉隆 （52） 〈平成31年４月〉	日本語教材研究Ⅰ※ 日本語教材研究Ⅱ※ 日本語教授法演習※ 日本語教育実習
兼担	准教授	ﾄﾐｵｶ　ﾋﾛｺ 富岡　比呂子 （44） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼担	准教授	ﾄﾞｳﾏｴ　ﾕﾀｶ 堂前　豊 （57） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 経済学※ 数学基礎※
兼担	准教授	ﾔﾏｻﾞｷ　ﾏｻﾙ 山崎　勝 （56） 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 地域研究Ａ 共通総合演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	ﾅｲﾄｳ　ｺｳｿﾞｳ 内藤　耕三 （46） ＜平成30年４月＞	体育講義Ｂ
兼担	准教授	ﾄｳ　ﾎｳｼｮｳ 董　芳勝 （46） ＜平成31年４月＞	音楽
兼担	准教授	ﾔﾏﾀﾞ　ﾘｭｳｼﾞ 山田　隆司 （54） ＜平成30年４月＞	日本国憲法
兼担	准教授	ﾅｶﾀ　ﾀﾞｲｺﾞ 中田　大悟 （43） ＜平成30年４月＞	統計学入門※
兼担	准教授	ﾏｴﾀﾞ　ﾕｷｵ 前田　幸男 （42） ＜平成31年４月＞	政治学
兼担	准教授	ｳｽｲ　ﾀｹﾋﾛ 碓井　健寛 （43） ＜平成30年４月＞	統計学入門※
兼担	准教授	ﾏｴｶﾞﾜ　ｹﾝｲﾁ 前川　健一 （48） ＜平成31年４月＞	日本思想史Ⅰ 日本思想史Ⅱ 卒業研究Ｂ（哲学・歴史学）
兼担	准教授	ｶﾉｳ　ﾅｵﾕｷ 加納　直幸 （59） ＜平成30年４月＞	人間教育論※ 自立学習入門※ 経済学※ 地域研究Ｃ
兼担	准教授	ﾏﾂﾓﾘ　ﾋﾃﾞﾕｷ 松森　秀幸 （38） ＜平成30年４月＞	卒業研究ＡⅡ（哲学・歴史学）※ 哲学・思想への招待※ 仏教思想概論 宗教学 東洋思想史
兼担	准教授	ﾋﾗｲ　ﾔｽｱｷ 平井　康章 （58） ＜平成30年４月＞	自立学習入門※
兼担	准教授	ﾀﾞﾆｴﾙ　ﾋﾛｼ ｻｻｷ Daniel Hiroshi Sasaki（41） ＜平成31年４月＞	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ｻｶｸﾞﾁ　ﾀｶﾋﾛ 坂口　貴弘 （37） ＜平成30年４月＞	創価教育論※
兼担	講師	ｺｳ　ｸﾆﾐﾂ 黄　國光 （59） ＜平成30年４月＞	自立学習入門※ コンピュータ・リテラシー プログラミング 共通総合演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	ﾄｳ　ﾎｳｼｮｳ 董　芳勝 （47） ＜平成31年４月＞	音楽
兼担	准教授	ﾔﾏﾀﾞ　ﾘｭｳｼﾞ 山田　隆司 （55） ＜平成30年４月＞	日本国憲法
兼担	准教授	ﾅｶﾀ　ﾀﾞｲｺﾞ 中田　大悟 （44） ＜平成30年４月＞	統計学入門※
兼担	准教授	ﾏｴﾀﾞ　ﾕｷｵ 前田　幸男 （43） ＜平成31年４月＞	政治学
兼担	**教授**	ｳｽｲ　ﾀｹﾋﾛ 碓井　健寛 （44） ＜平成30年４月＞	統計学入門※
兼担	准教授	ﾏｴｶﾞﾜ　ｹﾝｲﾁ 前川　健一 （49） ＜平成31年４月＞	日本思想史Ⅰ 日本思想史Ⅱ 卒業研究Ｂ（哲学・歴史学）
兼担	准教授	ｶﾉｳ　ﾅｵﾕｷ 加納　直幸 （60） ＜平成30年４月＞	人間教育論※ 自立学習入門※ 経済学※ 地域研究Ｃ **共通総合演習**
兼担	准教授	ﾏﾂﾓﾘ　ﾋﾃﾞﾕｷ 松森　秀幸 （39） ＜平成30年４月＞	卒業研究ＡⅡ（哲学・歴史学）※ 哲学・思想への招待※ 仏教思想概論 宗教学 東洋思想史
兼担	准教授	ﾋﾗｲ　ﾔｽｱｷ 平井　康章 （59） ＜平成30年４月＞	自立学習入門※ **共通総合演習**
兼担	准教授	ﾀﾞﾆｴﾙ　ﾋﾛｼ ｻｻｷ Daniel Hiroshi Sasaki（42） ＜平成31年４月＞	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ｻｶｸﾞﾁ　ﾀｶﾋﾛ 坂口　貴弘 （38） ＜平成30年４月＞	創価教育論※
兼担	講師	ｺｳ　ｸﾆﾐﾂ 黄　國光 （60） ＜平成30年４月＞	自立学習入門※ 共通総合演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	講師	ｶｲﾇﾏ　ﾀﾀﾞｼ 開沼　正 (54) 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 歴史※
兼担	講師	ﾃﾞｨﾋﾞｯﾄﾞ ﾏﾙｺﾑ ﾀﾞｶﾞﾃｨ David MalcolmDaugherty (52) 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ｼﾞｮﾝ ｼﾞｪｲﾑｽ ﾊﾞﾝｷｱｰ John James Bankier (36) 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ｽﾃｨｰﾌﾞﾝ　ｼﾞｰﾝ ﾓｰｶﾞﾝ Steven Gene Morgan (62) 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ﾄﾀﾞ　ﾀﾞｲｷ 戸田　大樹 (34) 〈平成31年４月〉	教育学
兼担	助教	ﾔﾏﾓﾄ　ﾐｷ 山本　美紀 (33) 〈平成30年４月〉	文学Ａ
兼担	助教	ﾐﾔﾊﾗ　ﾁｻｷ 宮原　千咲 (29) 〈平成31年４月〉	日本語コミュニケーション論
兼任	講師	ﾋｻｶ　ﾐｶﾖ 日坂　美香代 (44) 〈平成32年４月〉	日本語教育学特講Ｂ
兼任	講師	ｵｷ　ﾋﾛｶｽﾞ 沖　廣一 (67) 〈平成31年４月〉	日本語音声学
兼任	講師	ﾔｷﾞﾇﾏ　ﾏｻﾋﾛ 柳沼　正広 (44) 〈平成31年４月〉	倫理学 倫理学概論
兼任	講師	ｸﾔﾏ　ｺｳｲﾁ 久山　宏一 (56) 〈平成31年４月〉	東欧の歴史と文化 映画論
兼任	講師	ｱｷﾀ　ｴﾐｺ 秋田恵美子 (59) 〈平成31年４月〉	言語学概論※ 日本語教授法Ⅱ
兼任	講師	ｲﾉｳｴ　ｹｲｺ 井上　敬子 (63) 〈平成31年４月〉	日本語の表現

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	講師	ｶｲﾇﾏ　ﾀﾀﾞｼ 開沼　正 (55) 〈平成30年４月〉	自立学習入門※ 歴史※
兼担	講師	ﾃﾞｨﾋﾞｯﾄﾞ ﾏﾙｺﾑ ﾀﾞｶﾞﾃｨ David MalcolmDaugherty (53) 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ｼﾞｮﾝ ｼﾞｪｲﾑｽ ﾊﾞﾝｷｱｰ John James Bankier (37) 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ｽﾃｨｰﾌﾞﾝ　ｼﾞｰﾝ ﾓｰｶﾞﾝ Steven Gene Morgan (63) 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼担	講師	ﾄﾀﾞ　ﾀﾞｲｷ 戸田　大樹 (35) 〈平成31年４月〉	教育学
兼担	**講師**	**ｼﾐｽﾞ　ﾕﾘｶ 清水　百合香 (58) ＜平成30年４月＞**	**共通総合演習**
兼担	助教	ﾔﾏﾓﾄ　ﾐｷ 山本　美紀 (34) 〈平成30年４月〉	文学Ａ
兼担	助教	ﾐﾔﾊﾗ　ﾁｻｷ 宮原　千咲 (30) 〈平成31年４月〉	日本語コミュニケーション論
兼任	講師	ﾋｻｶ　ﾐｶﾖ 日坂　美香代 (45) 〈平成32年４月〉	日本語教育学特講Ｂ
兼任	講師	ｵｷ　ﾋﾛｶｽﾞ 沖　廣一 (68) 〈平成31年４月〉	日本語音声学
兼任	講師	ﾔｷﾞﾇﾏ　ﾏｻﾋﾛ 柳沼　正広 (45) 〈平成31年４月〉	倫理学 倫理学概論
兼任	講師	ｸﾔﾏ　ｺｳｲﾁ 久山　宏一 (57) 〈平成31年４月〉	東欧の歴史と文化 映画論
兼任	講師	ｱｷﾀ　ｴﾐｺ 秋田恵美子 (60) 〈平成31年４月〉	言語学概論※ 日本語教授法Ⅱ
兼任	講師	ｲﾉｳｴ　ｹｲｺ 井上　敬子 (64) 〈平成31年４月〉	日本語の表現

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	ﾜﾀﾅﾍﾞ　ﾀﾞｲﾁ 渡辺　大地 （45） 〈平成31年４月〉	論理学 科学哲学
兼任	講師	ﾅｶﾏﾁ　ﾔｽｺ 中町　泰子 （50） 〈平成32年４月〉	民俗学
兼任	講師	ﾅｶﾞﾓﾄ　ﾃﾂﾔ 永本　哲也 （43） 〈平成30年４月〉	歴史学への招待※ 歴史学概論 西洋文化史
兼任	講師	ｻｲﾄｳ　ｱｷｺ 斉藤　昭子 （45） 〈平成31年４月〉	日本文学史 日本古典文学作家作品論
兼任	講師	ｺｳﾉ　ﾃﾂﾋﾛ 河野　哲宏 （33） 〈平成31年４月〉	中国文学Ⅰ 中国文学Ⅱ 漢文学特講Ⅰ 漢文学特講Ⅱ
兼任	講師	ｲｻｶ　ﾘｮｳｺ 居阪　僚子 （33） 〈平成32年４月〉	中央ユーラシア史
兼任	講師	ｵｵﾊﾗ　ﾉﾌﾞﾏｻ 大原　信正 （34） 〈平成32年４月〉	東洋文化史
兼任	講師	ﾅｶﾔ　ｻﾄﾙ 中谷　聡 （43） 〈平成31年４月〉	ジャーナリズムの社会学
兼任	講師	ﾎｳｷ　ﾋｻｺ 法貴　寿子 （56） 〈平成30年４月〉	日本語教育概論※ 日本語教材研究Ⅰ※ 日本語教材研究Ⅱ※ 日本語教授法演習※ 日本語教育実習
兼任	講師	ﾑﾗｶﾐ　ﾏｻﾋｺ 村上　政彦 （58） 〈平成30年４月〉	表現文化論入門※ 文学研究法入門Ⅰ※ 文学研究法入門Ⅱ※
兼任	講師	ﾀｲﾗ　ｽﾅｵ 平良　直 （52） 〈平成31年４月〉	宗教社会学 現代宗教の社会学
兼任	講師	ｶﾐｶﾜ　ﾀｴｺ 上川　多恵子 （32） 〈平成31年４月〉	日本語教材研究Ⅰ※
兼任	講師	ﾄｳﾀﾞ　ｱｷｺ 東田　明希子 （38） 〈平成31年４月〉	日本語教材研究Ⅱ※ 日本語教授法演習※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	ﾜﾀﾅﾍﾞ　ﾀﾞｲﾁ 渡辺　大地 （46） 〈平成31年４月〉	論理学 科学哲学
兼任	講師	ﾅｶﾏﾁ　ﾔｽｺ 中町　泰子 （51） 〈平成32年４月〉	民俗学
兼任	講師	ﾅｶﾞﾓﾄ　ﾃﾂﾔ 永本　哲也 （44） 〈平成30年４月〉	歴史学への招待※ 歴史学概論 西洋文化史
兼任	講師	ｻｲﾄｳ　ｱｷｺ 斉藤　昭子 （46） 〈平成31年４月〉	日本文学史 日本古典文学作家作品論
兼任	講師	ｺｳﾉ　ﾃﾂﾋﾛ 河野　哲宏 （34） 〈平成31年４月〉	中国文学Ⅰ 中国文学Ⅱ 漢文学特講Ⅰ 漢文学特講Ⅱ
兼任	講師	ｲｻｶ　ﾘｮｳｺ 居阪　僚子 （34） 〈平成32年４月〉	中央ユーラシア史
兼任	講師	ｵｵﾊﾗ　ﾉﾌﾞﾏｻ 大原　信正 （35） 〈平成32年４月〉	東洋文化史
兼任	講師	ﾅｶﾔ　ｻﾄﾙ 中谷　聡 （44） 〈平成31年４月〉	ジャーナリズムの社会学
兼担	准教授	ﾎｳｷ　ﾋｻｺ 法貴　寿子 （57） 〈平成30年４月〉	日本語教育概論※ 日本語教材研究Ⅰ※ 日本語教材研究Ⅱ※ 日本語教授法演習※ 日本語教育実習
兼任	講師	ﾑﾗｶﾐ　ﾏｻﾋｺ 村上　政彦 （59） 〈平成30年４月〉	表現文化論入門※ 文学研究法入門Ⅰ※ 文学研究法入門Ⅱ※
兼任	講師	ﾀｲﾗ　ｽﾅｵ 平良　直 （53） 〈平成31年４月〉	宗教社会学 現代宗教の社会学
兼任	講師	ｶﾐｶﾜ　ﾀｴｺ 上川　多恵子 （33） 〈平成31年４月〉	日本語教材研究Ⅰ※
兼任	講師	ﾄｳﾀﾞ　ｱｷｺ 東田　明希子 （39） 〈平成31年４月〉	日本語教材研究Ⅱ※ 日本語教授法演習※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	ｵｷﾞﾜﾗ　ﾖｳｺ 荻原　陽子 （31） 〈平成32年４月〉	日本語教授法Ⅰ
兼任	講師	ﾀﾑﾗ　ﾏｻﾀｶ 田村　正孝 （40） 〈平成32年４月〉	古文書学
兼任	講師	ｸﾘﾊﾗ　ﾄｼｴ 栗原　淑江 （65） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 総合科目B 世界文学への招待※ ジェンダーの社会学
兼任	講師	ｵｵｶﾞﾐ　ﾀﾀﾞﾕｷ 大上　忠幸 （45） 〈平成31年４月〉	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 異文化コミュニケーション入門 対照言語学
兼任	講師	ﾔﾏｻﾞｷ　ﾀﾂﾔ 山崎　達也 （59） 〈平成30年４月〉	哲学 西洋哲学史Ⅰ 西洋哲学史Ⅱ
兼任	講師	ﾜﾀﾞ　ﾐﾂｼﾞ 和田　光司 （58） 〈平成31年４月〉	西洋史概説Ⅰ 西洋史概説Ⅱ
兼任	講師	ｱﾗ　ﾕﾘｺ 荒　友里子 （30） 〈平成30年４月〉	考古学概論
兼任	講師	ﾀｹﾀﾞ　ｱｷｺ 武田　亜希子 （44） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＡ 英語ⅠＢ 英語ⅡＡ 英語ⅡＢ
兼任	講師	ﾊｻﾞﾏ　ﾄｼﾕｷ 狭間　敏行 （41） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＡ 英語ⅠＢ 英語ⅡＢ
兼任	講師	ｽｷﾞﾀ　ﾀｶﾉﾘ 杉田　高則 （69） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ｽｽﾞｷ　ﾐﾂﾊﾙ 鈴木　光晴 （36） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ｵｵｼﾛ　ｴﾘｶ 大城　恵理華 （45） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ｽｽﾞｷ　ﾉﾘｺ 鈴木　法子 （33） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ 英語ⅡＢ
兼任	講師	ﾐﾔｻﾞｷ　ｻﾔｶ 宮崎　さやか （35） 〈平成31年４月〉	英語ⅡＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	ｵｷﾞﾜﾗ　ﾖｳｺ 荻原　陽子 （32） 〈平成32年４月〉	日本語教授法Ⅰ
兼任	講師	ﾀﾑﾗ　ﾏｻﾀｶ 田村　正孝 （41） 〈平成32年４月〉	古文書学
兼任	講師	ｸﾘﾊﾗ　ﾄｼｴ 栗原　淑江 （66） 〈平成30年４月〉	人間教育論※ 総合科目B 世界文学への招待※ ジェンダーの社会学
兼任	講師	ｵｵｶﾞﾐ　ﾀﾀﾞﾕｷ 大上　忠幸 （46） 〈平成31年４月〉	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 異文化コミュニケーション入門 対照言語学
兼任	講師	ﾔﾏｻﾞｷ　ﾀﾂﾔ 山崎　達也 （60） 〈平成30年４月〉	哲学 西洋哲学史Ⅰ 西洋哲学史Ⅱ
兼任	講師	ﾜﾀﾞ　ﾐﾂｼﾞ 和田　光司 （59） 〈平成31年４月〉	西洋史概説Ⅰ 西洋史概説Ⅱ
兼任	講師	ｱﾗ　ﾕﾘｺ 荒　友里子 （31） 〈平成30年４月〉	考古学概論
兼任	講師	ﾀｹﾀﾞ　ｱｷｺ 武田　亜希子 （45） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＡ 英語ⅡＡ 英語ⅡＢ
兼任	講師	ﾊｻﾞﾏ　ﾄｼﾕｷ 狭間　敏行 （42） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＡ 英語ⅠＢ 英語ⅡＢ
兼任	講師	ｽｷﾞﾀ　ﾀｶﾉﾘ 杉田　高則 （70） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ｽｽﾞｷ　ﾐﾂﾊﾙ 鈴木　光晴 （37） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ｵｵｼﾛ　ｴﾘｶ 大城　恵理華 （46） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ｽｽﾞｷ　ﾉﾘｺ 鈴木　法子 （34） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ 英語ⅡＢ
兼任	講師	ﾐﾔｻﾞｷ　ｻﾔｶ 宮崎　さやか （36） 〈平成31年４月〉	英語ⅡＢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	ﾃﾞﾙﾊﾞｰﾄ　ｶｰﾝ Delbert Kern （68） 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任	講師	ｲｹｶﾞﾜ　ﾋﾛｼ 池川　博 （69） 〈平成31年４月〉	ドイツ語Ａ ドイツ語Ｂ
兼任	講師	ｵｶﾑﾗ　ﾉﾘｺ 岡村　能里子 （67） 〈平成31年４月〉	フランス語Ａ フランス語Ｂ
兼任	講師	ﾎｳ　ﾖｳ 封　蓉 （49） 〈平成31年４月〉	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	ｿﾄ　ﾒﾋｱ　ﾏﾘｱ　ｲﾘｰﾅ SOTO MEJIA MARIA IRINA （32） 〈平成31年４月〉	スペイン語Ｂ
兼任	講師	ﾍﾟｸ　ｳﾝｼﾞｮﾝ 白　恩正 （43） 〈平成31年４月〉	ハングルⅠ ハングルⅡ
兼任	講師	ﾏﾁﾀﾞ　ｺﾕｷ 町田　小雪 （52） 〈平成31年４月〉	ハングルⅠ ハングルⅡ
兼任	講師	ｵｵﾂｶ　ﾕｷｵ 大塚　由紀夫 （65） 〈平成31年４月〉	音楽
兼任	講師	ｻｸﾏ　ｶﾅｺ 佐久間　愛子 （36） 〈平成31年４月〉	美術
兼任	講師	ﾐﾔｶﾜ　ｼﾝｲﾁ 宮川　真一 （49） 〈平成31年４月〉	社会学Ⅰ
兼任	講師	ﾌｼﾞｵｶ　ﾕｳｼﾞﾛｳ 藤岡　祐次郎 （61） 〈平成31年４月〉	政治学
兼任	講師	ｲ　ﾌｧｼﾞｮﾝ 李　和貞 （44） 〈平成30年４月〉	心理学※
兼任	講師	ﾔﾏｸﾞﾁ　ｶﾂﾐ 山口　勝己 （68） 〈平成30年４月〉	心理学※
兼任	講師	ｴﾝﾄﾞｳ　ﾖｼｽﾞﾐ 遠藤　美純 （46） 〈平成31年４月〉	コンピュータ・リテラシー プログラミング

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	ﾃﾞﾙﾊﾞｰﾄ　ｶｰﾝ Delbert Kern （69） 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任	講師	ｲｹｶﾞﾜ　ﾋﾛｼ 池川　博 （70） 〈平成31年４月〉	ドイツ語Ａ ドイツ語Ｂ
兼任	講師	ｵｶﾑﾗ　ﾉﾘｺ 岡村　能里子 （68） 〈平成31年４月〉	フランス語Ａ フランス語Ｂ
兼任	講師	ﾎｳ　ﾖｳ 封　蓉 （50） 〈平成31年４月〉	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	ｿﾄ　ﾒﾋｱ　ﾏﾘｱ　ｲﾘｰﾅ SOTO MEJIA MARIA IRINA （33） 〈平成31年４月〉	スペイン語Ｂ
兼任	講師	ﾍﾟｸ　ｳﾝｼﾞｮﾝ 白　恩正 （44） 〈平成31年４月〉	ハングルⅠ ハングルⅡ
兼任	講師	ﾏﾁﾀﾞ　ｺﾕｷ 町田　小雪 （53） 〈平成31年４月〉	ハングルⅠ ハングルⅡ
兼任	講師	ｵｵﾂｶ　ﾕｷｵ 大塚　由紀夫 （66） 〈平成31年４月〉	音楽
兼任	講師	ﾐﾔｶﾜ　ｼﾝｲﾁ 宮川　真一 （50） 〈平成31年４月〉	社会学Ⅰ
兼任	講師	ﾌｼﾞｵｶ　ﾕｳｼﾞﾛｳ 藤岡　祐次郎 （62） 〈平成31年４月〉	政治学
兼任	講師	ｲ　ﾌｧｼﾞｮﾝ 李　和貞 （45） 〈平成30年４月〉	心理学※
兼任	講師	ﾔﾏｸﾞﾁ　ｶﾂﾐ 山口　勝己 （69） 〈平成30年４月〉	心理学※
兼任	講師	ｴﾝﾄﾞｳ　ﾖｼｽﾞﾐ 遠藤　美純 （47） 〈平成31年４月〉	コンピュータ・リテラシー プログラミング

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	横井　隆志 （36） 〈平成31年４月〉	コンピュータ･リテラシー プログラミング
兼任	講師	ﾌｸｲ　ｱｷｺ 福井　朗子 （39） 〈平成31年４月〉	環境科学
兼任	講師	ｺﾊﾞﾔｼ ﾏｻﾋﾛ 小林　正博 （66） 〈平成31年４月〉	歴史※
兼任	講師	ﾎﾝﾏ　ﾖｼｺ 本間　佳子 （57） 〈平成30年４月〉	総合科目Ａ
兼任	講師	ｲﾜｷ　ﾕｳｻｸ 岩木　勇作 （35） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼任	講師	ﾈﾓﾄ ﾏｻﾋﾄ 根本　正史 （61） 〈平成30年４月〉	生命科学
兼任	講師	ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ　ﾁｬｰﾝｻｲﾄﾞ Alexander Chirnside （61） 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任	講師	ｶﾜﾍﾞ　ﾀｴｺ 川辺　妙子 （34） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ｸﾏﾀﾞ　ﾖｼｺ 熊田　岐子 （40） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ﾀﾅｶ　ﾐﾂﾊﾙ 田中　光晴 （35） ＜平成31年４月＞	ハングルⅡ
兼任	講師	ﾊﾞﾊﾞ　ｼｹﾞｷ 馬場　茂樹 （70） ＜平成31年４月＞	家族の社会学
兼任	講師	ﾜﾀﾞ　ｺｳｲﾁ 和田　光一 （67） ＜平成31年４月＞	児童福祉論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	横井　隆志 （37） 〈平成31年４月〉	コンピュータ･リテラシー プログラミング
兼任	講師	ﾌｸｲ　ｱｷｺ 福井　朗子 （40） 〈平成31年４月〉	環境科学
兼任	講師	ｺﾊﾞﾔｼ ﾏｻﾋﾛ 小林　正博 （67） 〈平成31年４月〉	歴史※
兼任	講師	ﾎﾝﾏ　ﾖｼｺ 本間　佳子 （58） 〈平成30年４月〉	総合科目Ａ
兼任	講師	ｲﾜｷ　ﾕｳｻｸ 岩木　勇作 （36） 〈平成30年４月〉	創価教育論※
兼任	講師	ﾈﾓﾄ ﾏｻﾋﾄ 根本　正史 （62） 〈平成30年４月〉	生命科学
兼任	講師	ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ　ﾁｬｰﾝｻｲﾄﾞ Alexander Chirnside （62） 〈平成31年４月〉	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
兼任	講師	ｸﾏﾀﾞ　ﾖｼｺ 熊田　岐子 （41） 〈平成30年４月〉	英語ⅠＢ
兼任	講師	ﾀﾅｶ　ﾐﾂﾊﾙ 田中　光晴 （36） ＜平成31年４月＞	ハングルⅡ
兼任	講師	ﾊﾞﾊﾞ　ｼｹﾞｷ 馬場　茂樹 （71） ＜平成31年４月＞	家族の社会学
兼任	講師	ﾜﾀﾞ　ｺｳｲﾁ 和田　光一 （68） ＜平成31年４月＞	児童福祉論
兼任	**講師**	**ｳｴﾀﾞ　ﾋﾛｶｽﾞ 上田　宏和 （35） ＜平成30年４月＞**	**日本国憲法**
兼任	**講師**	**ﾀｶﾀﾞ　ﾕﾐ 高田　裕美 （42） ＜平成30年４月＞**	**心理学※**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	**講師**	**ﾀｶｵ　ｼｭﾝｲﾁ** **鷹尾　俊一** **（68）** **＜平成31年４月＞**
		美術

（注）・　申請書又は届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【平成３０年度】

・伊藤貴雄教授（専任）が体調不良で本人の負担軽減のため、創価教育論の担当を解除。創価教育論（オムニバス）は他に該当コマの担当教員が１名いるため支障なし。
・蝶名林亮講師（兼担）が本人の負担軽減のため、創価教育論の担当を解除。創価教育論（オムニバス）は他に該当コマの担当教員が２名いるため支障なし。
・牛田伸一教授（兼担）が本人の負担軽減のため、創価教育論の担当を解除。創価教育論（オムニバス）は他に該当コマの担当教員が１名いるため支障なし。
・山本忠行教授（兼担）が本人の負担軽減のため、共通総合演習の担当を辞退。共通総合演習は、以下の通り、他の担当教員を追加し、８名の担当となるため支障なし。
・教育課程の充実を図るため、共通総合演習のスクーリング開講数を増やしたことより、山崎勝准教授（兼担）、加納直幸准教授（兼担）、平井康章准教授（兼担）、清水百
合香講師（兼担）が追加で担当。
・内藤耕三准教授（兼担）が本人の負担軽減のため、体育講義Ｂの担当を解除。体育講義Ｂは、他に担当教員がいるため支障なし。
・碓井健寛准教授（兼担）が平成30年4月より教授に昇任。
・黄國光講師（兼担）が都合により、コンピュータリテラシーの担当を解除。コンピュータリテラシーは他に担当教員が３名いるため支障なし。
・黄國光講師（兼担）が都合により、プログラミングの担当を解除。プログラミングは他に担当教員が３名いるため支障なし。
・法貴寿子講師（兼任）が平成30年4月より准教授（兼担）に就任。
・武田亜希子講師（兼任）が都合により、英語ＩＢの担当を解除。英語ＩＢは他に担当教員が７名いるため支障なし。
・佐久間愛子講師（兼任）が都合により、美術の担当を辞退。辞退に伴い鷹尾俊一講師（兼任）を追加し、美術を担当（平成31年度就任）。
・川辺妙子講師（兼任）が都合により、英語ＩＢの担当を解除。英語ＩＢは他に担当教員が７名いるため支障なし。
・教育課程の充実を図るため、上田宏和講師（兼任）を追加し、日本国憲法を担当。
・教育課程の充実を図るため、高田裕美講師（兼任）を追加し、心理学を担当。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２）専任教員数等

（２）ー①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
21 名	9 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）ー②　専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）
22	5	1	0	28	22	5	1	0	28	22	5	1	0	28
(22)	(5)	(1)	(0)	(28)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には，「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に，教員審査を受審済みであり，完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）ー③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
70 65 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません），および，平成３０年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお，職位等によって定年年齢が異なる場合には，職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）ー④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{28}{28} = 100\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（２）ー⑤　現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{28} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由

合計（D）				後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合，赤字にて記入するとともに，
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由

合計（F）				後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」
に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３）ー⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の交代、変更はなし。

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況		未履行事項について の実施計画
設　置　時 （30年4月）	留意事項無し				

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）　と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

７　その他全般的事項

＜文学部　人間学科（通信教育課程）＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当無し	

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

① 実施体制

ａ　委員会の設置状況

教員の教育研究活動の向上を目的として不断に検討を行い、その改善、充実を図るために、ファカルティ・ディベロップメント委員会を置く。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

年間3～4回定期的に開催し、全学部長を含む委員15～16名は基本的に全員参加している。

ｃ　委員会の審議事項等

授業内容及び改善の方策に関する事項、FD研修会及び講習会の開催に関する事項、学生による授業評価の実施・結果の分析及び利用に関する事項等

② 実施状況

ａ　実施内容

・全学的FDの取組目標の立案、取り組み、結果及び効果の分析
・教授法等に係るFDセミナー（年7～8回）及びFDフォーラム（年1回）の開催
・新任教員研修（年2回）の開催
・コンソーシアムや大学間連携による他大学との連携事業

ｂ　実施方法

FD委員会にて協議・検討した計画に基づき、教育・学習支援センター（CETL）などの関連部門がFDに係るセミナー・研修等を運営する。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

FDセミナー(年7～8回)・FDフォーラム(年1回)・新任教員研修(年2回)等を定期開催し、教員1人につき年間平均約2.4回の参加がされている。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

研修会やセミナーを通じ、ラーニング･アウトカムズの達成点検・到達目標の測定を意識した授業展開が促進され、LTD等のALの定着化が進展している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

有（夏期スクーリングと秋期スクーリング、地方スクーリング（一部科目）の面接授業試験前）

ｂ　教員や学生への公開状況，方法等

各科目のアンケート結果は、Web上の各科目のシラバス閲覧ページで公開している。

また、通信教育部事務室窓口でも閲覧が可能となっている。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成30年4月に開設し現在改正１ヵ月のため、現段階では総括的な評価は行えていないが、学生確保の見通しの観点から、平成30年度の入学募集において、入学定員750名に対し600名の出願があり、通信教育課程の募集として本学志望者及び社会のニーズに応える学部創設となったと考えている。

入学者が本学部本学科の教育課程を理解して、履修、学修に取り組めるよう、履修・学修指導を丁寧に行っている。

② 自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

・平成３１年５月１日　公表

ｂ　公表方法

・大学ホームページ上にて公開（平成３１年５月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・平成３３年度に大学基準協会による評価を受審する予定。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
　なお，「②　自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

ａ　ホームページに公表（予定）の有無　　（　有　・　無　）

ｂ　公表（予定）有の場合の公表（予定）時期　（　３０年　６月　１日　）

（注）・　「ａ　ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・　「ｂ　公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「ａ　ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。